

さかいで

2026年4月号 NO.125

市立病院だより



主な内容

- 「新型コロナのいま」……………2P
 いつまでもおいしくお食事を！…4P
 認定看護師だより……………5P

花粉症対策と治療について

毎年、花粉のシーズンになると、くしゃみ・鼻水・鼻づまりなどといった花粉症の症状に悩まされるかたは多いのではないのでしょうか。

花粉症患者は年々増加しており、日本人のおおよそ2人に1人がかかっているともいわれています。花粉症とは、植物の花粉を体が異物と判断して過剰に反応してしまっている状態です。そのため、花粉が飛散している時期にくしゃみ・鼻水・鼻づまり・目のかゆみなどの症状がみられます。この時期に多いのはスギ・ヒノキ（2～5月）ですが、これからの時期はシラカンバ（4～6月）、イネ（4～11月）、ブタクサ・ヨモギ（8～10月）なども飛散するようになり、年間を通してそれぞれの時期に樹木や草花の花粉が飛散し原因となります。

花粉症の治療は、主に症状の緩和を目指します。内服薬やステロイド点鼻薬を用いて、症状を軽減します。また、花粉に接触しないようにすることも重

耳鼻咽喉科医員 山口耕平



要です。外出時はマスクやメガネを着用し、帰宅時に衣服や髪をよく払い、洗顔やうがいなどを徹底するようにしましょう。

また、症状の発症や悪化を防ぐためには、花粉が飛散する前にあらかじめ薬を服用することが有効とされています。通常、花粉の飛散が始まる2週間前から薬を服用することで、アレルギー反応を抑えて症状を軽減することが期待されます。特に症状が重いかたや毎年花粉症に悩んでいるかたには検討して頂きたい方法なので、来年は花粉の飛散前に耳鼻咽喉科を受診してみてもいいかもしれませんね。

「新型コロナのいま」

小児科部長 谷本清隆



2019年末に中国で新型コロナウイルスによる感染症が発生し、2020年1月に日本で初の感染者が確認され、2月には指定感染症に指定されました。

その後、感染が広がり、4月には全国対象の緊急事態宣言が発令されました。

2023年5月から「5類感染症」へと変更され、現在に至っています。

新型コロナはインフルエンザと違って、夏と冬の年2回ピークがあります。

第1波の致死率は、全年齢層6.0%、70歳以上25.1%でびっくりするほど高く、現在の新型コロナ肺炎よりも禍々しい恐怖を感じる肺炎像でした。ワクチンの開発、抗ウイルス薬の開発、集団免疫の獲得、ウイルスの弱毒化等により、第6波（オミクロン）の致死率は全年齢層0.18%、70歳以上2.49%であり、全年齢層は第1波の30分の1、70歳以上は10分の1にまで低下しました。

全世界における新型コロナによる死亡者数は、2024年4月までに701万人となっています。日本では2020年1月から2025年8月までの死亡者数は15万8千人に達しました。

2025年夏が第13波であり、全年齢層の致死率は0.1%程度にまで低下しました。しかし、季節性インフルエンザの致死率は、全年齢層で0.02～

0.03%であり、新型コロナウイルスの方がまだ高いようです。

新型コロナウイルスが出現した当初は、その致死率の高さにより社会活動が停止してしまいましたが、現在の新型コロナの病原性はインフルエンザに近づいて来ており、新型コロナが出現する前の世界にほぼ戻っております。

現在、マスク着用を義務付けているところは病院や高齢者施設くらいですが、非流行時はマスク着用を解除しているところもあります。

ただし、70歳以上の高齢者の致死率は依然として高く、新型コロナワクチンの接種、罹患時の抗ウイルス薬の内服、流行時の人混みでのマスク着用等が重要です。高齢者にとってはまだまだ危険なウイルスであることには間違いありません。

春はのどの感染症が増えやすい季節です

その代表が溶連菌感染症です

感染対策チーム

溶連菌感染症は、主に「A群溶血性レンサ球菌」という細菌がのどに感染して起こる病気です。子どもに多く見られますが、子どもから家庭内に広がり大人が感染することもめずらしくありません。

春は新年度のスタート、環境の変化による疲れ、花粉症で粘膜が弱るなど、「のどの感染症」にかかりやすい条件がそろっています。そのために、溶連菌感染症には特に注意が必要です。

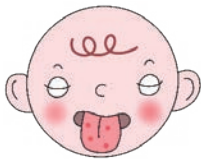
主な症状

■咽頭炎…最も多い



- 急な発熱
- のどの強い痛み
- 頸のリンパ節の腫れ
- 咳・鼻水が少ない（風邪との違い）

■猩紅熱（しょうこうねつ）



- 細かい赤い発疹
- いちご舌（舌が赤くブツブツする）

■皮膚感染…とびひ・蜂窩織炎



- 水ぶくれ、ただれ、赤く腫れるなどの皮膚症状

感染経路

- 飛沫感染…咳やくしゃみのしぶきで感染します。
- 接触感染…手すりや使用したおもちゃ・タオルなどを介して感染します。
- 潜伏期間は2～5日

対策



- 手洗いが最も重要です。外出後や食事前、トイレの後には石けんで丁寧に手を洗う習慣をつけることが大切です。
- タオルやコップの共用を避け、こまめに換気することも感染拡大を防ぐことができます。

治療

処方された抗菌薬を内服しましょう。途中でやめると再発や合併症のリスクが上がるため、処方された日数は必ず飲みきってください。

令和8年度診療報酬改定について

【改定にあたっての基本認識について】

- ①日本経済が新たなステージに移行しつつある中での物価・賃金の上昇、人口構造の変化や人口減少の中での人材確保、現役世代の負担の抑制努力の必要性
- ②2040年頃を見据えた、全ての地域・世代の患者が適切に医療を受けることが可能かつ、医療従事者も持続可能な働き方を確保できる医療提供体制の構築
- ③医療の高度化や医療DX、イノベーションの推進等による、安心・安全で質の高い医療の実現
- ④社会保障制度の安定性・持続可能性の確保、経済・財政との調和

【改定の基本的視点について】

- ①物価や賃金、人手不足等の医療機関等を取りまく環境の変化への対応
- ②2040年頃を見据えた医療機関の機能の分化・連携と地域における医療の確保、地域包括ケアシステムの推進
- ③安心・安全で質の高い医療の推進
- ④効率化・適正化を通じた医療保険制度の安定性・持続可能性の向上

改定率は以下のとおりです。

1. 診療報酬 計 +3.09%

①賃上げ・物価対応分	+2.46%
②食費・光熱水費分	+0.09%
③緊急対応分	+0.44%
④その他分	+0.10%

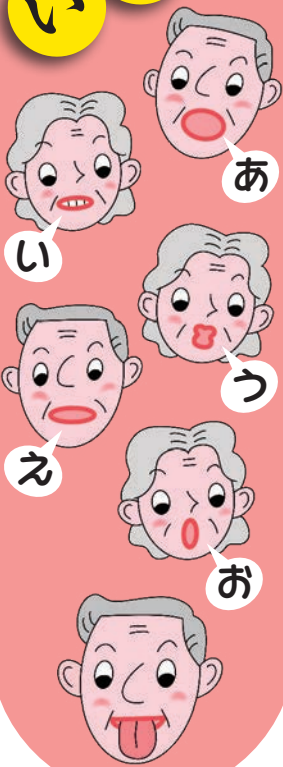
2. 薬価等 計 ▲0.87%

①薬価	▲0.86%
②材料価格	▲0.01%

（なお、この改定により窓口での支払額が変わりますのでご了承ください。）

いつまでもおいしくお食事を!

言語聴覚士 齊藤恵美子



「口」や「のど」は、食べるために最も大切な器官です。一つの食材を様々な調理方法や味付けで料理したものを楽しむことができるのは生物の中でもヒトの特権です。おいしいものをいつまでも食べるためには、健康であることが重要です。

ご高齢になったり、病気の後遺症などでうまく食べられなくなる場合があります。何らかの理由で「口」や「のど」の働きが弱くなり、食べ物や飲み物をうまく飲み込めなくなると「誤嚥」が起こります。以前より食事中にむせることが増えたり、飲み込みにくさや滑舌の悪さを感じたりする場合は、誤嚥に注意が必要です。

こういった「口」や「のど」の衰えやトラブルを防ぐために、「嚥下体操」を取り入れてみましょう。テレビや雑誌、インターネットなどでも取り上げられ、いろいろな方法がありますが、大きく口を動かしゆっくりと「あ・い・う・え・お」と言う、口を大きく開けて舌を前に突き出すだけでも効果的です。できれば毎食の食事前に準備体操として取り入れてみましょう。おしゃべりをしたり歌を歌うことも、「口」や「のど」の力を維持するにはとても有効です。また、お口を清潔に保つことは、虫歯や誤嚥の予防だけでなく、様々な病気や感染症を防ぐうえでも大切です。歯に不具合があると、食べられるものが減るだけではなく、十分にかみ砕けず窒息の原因になることもあります。そのため、歯のメンテナンスは定期的に行いましょう。

いつまでもおいしく食べるために、お口の健康を維持しましょう。

アルコールと上手な付き合い方

管理栄養士 秋山佳奈

皆さんは1日どのくらいアルコールを摂取していますか？アルコールは摂取の仕方次第ではメリットになったり、デメリットになったりします。適度なアルコール摂取は、ストレス解消や血行促進、人間関係の円滑化、食欲増進などのメリットがあります。その一方で、過度なアルコール摂取は、アルコール性肝硬変などの肝疾患や膵炎、急性アルコール中毒などの健康障害を引き起こすデメリットがあります。

さて、皆さんは1日の適正なアルコール量を知っていますか？厚生労働省では、アルコールの適正量は純アルコール量で1日あたり20g程度とされています。お酒に含まれる純アルコール量は、純アルコール量(g) = 摂取量(ml) × アルコール濃度(度数/100) × 0.8(アルコールの比重)で求めることができます。例えば、缶ビール1缶(350ml)アルコール度数5%の場合、純アルコール量は350ml × 0.05 × 0.8 = 14gになります。このように、自分が1日にどのくらいアルコールを摂取しているのかを把握することができます。



アルコールを摂取する際には、自らの飲酒状況を把握することやあらかじめ量を決めて飲酒することが大切になってきます。また、週に2日以上は飲酒をしない休肝日を設けることも大切です。

4月になると新入生や新社会人を迎える歓送迎会・お花見シーズンになり、飲酒する機会が増え、お酒に関するトラブルが急増する時期です。アルコールと上手く付き合い、健康に新生活を楽しんでください。

外来化学療法室のご紹介

～県内トップクラスの実施件数～

がん化学療法看護認定看護師 **大森美紀**

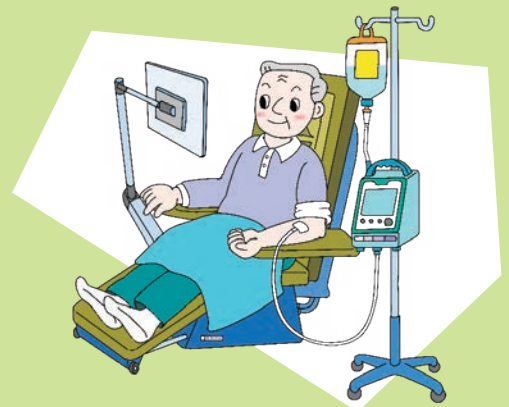
当院の外来化学療法室では、がん患者さんが安心・安全に治療を受けられる環境を整えています。通院でがん化学療法（抗がん剤）を受けていただける体制を整え、がん治療を受ける患者さんが、できるだけ普段の生活を続けながら治療を受けられるよう、通院でのがん化学療法（抗がん剤）を行っています。入院の必要が少なく、ご自宅で過ごす時間を大切にできる治療方法です。

当院の外来化学療法件数は、新築移転から現在に至るまで年々増加しており、令和5年度は2581件、令和6年度2857件、令和7年度はさらに増加する見込みで、県内でもトップクラスの実績があります。

治療中は、がん化学療法看護認定看護師を中心に看護師が体調や副作用の様子を確認します。ご自宅での様子を把握するために、治療日誌を積極的に活用し、体調の変化にも気づけるよう、患者さんへの声かけや見守りを大切にしています。

また、自宅での生活状況や病状、治療経過から必要に応じて訪問看護や地域の社会支援制度など社会資源を活用するタイミングを提案しています。「体調が変わったとき」「自宅での生活が少し大変になったとき」「治療と日常生活の両立が難しくなったとき」に早めに利用することで、安心して自宅生活を続けながら治療を受けられます。

当院では、外来化学療法室を中心に多職種と社会資源を組み合わせながら、患者さん一人ひとりに寄り添った医療を提供しています。



ゴールデンウィークの外来予定表

4/25 (土)	26 (日)	27 (月)	28 (火)	29 (水)	30 (木)	5/1 (金)	2 (土)	3 (日)	4 (月)	5 (火)	6 (水)	7 (木)
※午前一部診療	休診	通常診療	通常診療	休診	通常診療	通常診療	※午前一部診療	休診	休診	休診	休診	通常診療

※内科
小児科
外科
整形外科



	受付時間
平日	平日 8:30～11:30(初診) / 8:00～11:30(再来) / 13:00～16:30
土曜	土曜 8:30～11:30(初診) / 8:00～11:30(再来)

緊急時にはこの限りではありません。お電話いただくか、時間外受付にお申し出ください。

新任医師

よろしく申し上げます



放射線科 ^{さのむら たかゆき} 佐野村 隆行 外科 ^{まえだ のりかつ} 前田 典克



外科 ^{みずた ゆうすけ} 水田 悠介 内科 ^{いとう ともあき} 伊藤 朋晃



内科 ^{よしだ しゅんすけ} 芳田 峻典 内科 ^{たおか よしひろ} 田岡 慶大



内科 ^{まつもと かほ} 松本 香穂 内科 ^{おざき ひろまさ} 尾崎 宏成



麻酔科 ^{おかの こうじ} 岡野 滉司

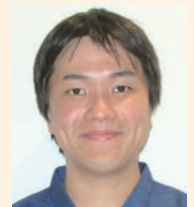


資格取得者

感染制御認定
臨床微生物検査技師
^{ふじた みつこ}
藤田 美津子
(臨床検査技師)



放射線管理士
^{こばやし こうじ}
小林 弘治
(放射線技師)



退任医師

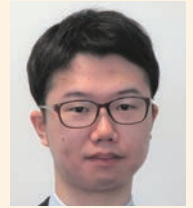
お世話になりました



放射線科 ^{とがみ たろう} 戸上 太郎 外科 ^{さかもと} 坂本 あすな



内科 ^{あかい ひらき} 赤井 開 内科 ^{くにさだ こうだい} 國定 浩大



内科 ^{やまもと こうき} 山本 光貴 内科 ^{にしだ えり} 西田 衣里



内科 ^{うずまき ゆか} 太巻 侑香 麻酔科 ^{おかもと みさき} 岡本 美咲



再来受付機が
新しくなりました!!

再来受付機を更新いたしました。従来の診察券、マイナンバーカードもしくは予約票だけでも再来受付が可能となります。また、スマートフォンのマイナポータルアプリから利用申請することにより、スマートフォンだけでも再来受付が可能となります。



特殊外来・専門外来予定表

令和8年4月1日現在

診療時間	午前	8:30~11:30
	午後	13:30~16:30



※ 詳細は、各科外来窓口にお問い合わせください（診療時間内をお願いします）。

診療科名	外来名等	担当医師名	診療時間・曜日	特徴など
内科	呼吸器	日本呼吸器学会指導医 中村 洋之	午前：月～木曜日 午後：水曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・気管支喘息、肺炎、結核症および非結核性抗酸菌症、慢性閉塞性肺疾患、呼吸不全、びまん性肺疾患、肺癌、緩和医療など幅広く呼吸器疾患全般へ対処。 ・急性呼吸不全に対しては、非侵襲的および侵襲的人工呼吸療法を中心とした全身管理。慢性期には包括的呼吸リハビリテーションを施行。 ・睡眠時無呼吸症候群の診療も扱います。
		日本内科学会認定内科医 喜多 信之	午前：金曜日 午後：月・水曜日	
	循環器	日本循環器病学会認定循環器専門医 吉川 圭	午前：水・金曜日 午後：月曜日	
		日本循環器病学会認定循環器専門医 藤田 憲弘	午前：火曜日 午後：水・木曜日	
		日本循環器病学会認定循環器専門医 吉原夕美子	午前：火曜日	
	消化器	川口 圭吾	午前：木曜日 午後：月曜日	
		日本消化器内視鏡学会専門医 室田 將之	午前：火曜日 午後：木曜日	
		田中 卓	午前：木曜日	
		伊藤 朋晃	午前：水・金曜日	
	糖尿病	尾崎 宏成	午前：月曜日	
		日本糖尿病学会研修指導医 大工原裕之	午前：月～金曜日 午前：第2土曜日	
	血液	日本糖尿病学会研修指導医 大島都美江	午前：火曜日	
		日本血液学会指導医 田岡 輝久	午前：月・水曜日 午後：金曜日	
		日本血液学会専門医 松岡 亮仁	午後：火・金曜日	
田岡 慶大		午後：火曜日		
松本 香穂		午後：水曜日		
腎臓	芳田 峻典	午後：木曜日		
	日本腎臓学会専門医 尾崎 太郎	午前：月曜日 午後：金曜日		
	山本 珠愛	午前：木曜日 午後：金曜日		
膠原病・リウマチ	香川大医師	午後：金曜日		
小児科	アレルギー	日本アレルギー学会専門医 荻田 博也	午後：水曜日 (第3水曜日を除く)	
	小児科神経外来	日本小児科学会専門医 小西 行彦	午後：第3火曜日	
	小児科発達外来	日本小児科学会専門医 川崎 綾子	午後：水曜日	
	小児科心身症外来	日本小児科学会専門医 新居広一郎	午後：木曜日	
外科	ストーマケア	日本外科学会認定外科専門医 前田 典克	午前：水曜日	
	ヘルニア(脱腸)	日本外科学会指導医 佐野 貴範	午前：木曜日	
呼吸器外科	気胸	日本呼吸器外科学会専門医 中島 成泰	午後：木曜日	
	手掌多汗症	日本呼吸器外科学会専門医 徳永 義昌	午後：木曜日	
形成外科	形成外科	田中 萌実	午後：木曜日	
整形外科	リウマチ	日本リウマチ学会専門医 田村 知雄	午後：第1金曜日	
	膝	日本整形外科学会専門医 口コモティブアドバイザー 伊達 直人	午後：第2・第4月曜日	
	脊椎	日本脊椎椎骨病学会認定脊椎椎骨外科指導医 小松原悟史	午前：土曜日(月2回)	
産婦人科	乳児育児外来	IBCLC(ラクトーションコンサルタント) 日本産科婦人科学会専門医 戸田 千	要予約(ご相談)	

外来診療予定表

令和8年4月1日 現在

受付時間	午前	8:30~11:30 (泌尿器科のみ11:00)	再来院のかた
	午後	13:00~16:30(泌尿器科のみ15:30)	
診療時間	午前	8:30~11:30	
	午後	13:30~16:30	

診療科		月	火	水	木	金	土	
内科 <small>呼吸器・循環器 消化器・糖尿病 血液・禁煙 膠原病</small>	午前	初診総合	吉原 夕美子	田中 卓	谷本 千佳子	尾崎 宏成	藤田 憲弘 (奇数週) 田岡 慶大 (偶数週)	交代診療 下記の専門外来も 行います。 大工原 裕之 糖尿病 (第2週)
		呼吸器	中村 洋之	中村 洋之	中村 洋之	中村 洋之	喜多 信之	
		循環器	紹介患者	藤田 憲弘 吉原 夕美子	吉川 圭	川口 圭吾	吉川 圭	
		消化器	尾崎 宏成	室田 將之	伊藤 朋晃	田中 卓	伊藤 朋晃	
		糖尿病	大工原 裕之	大工原 裕之 大島 都美江	大工原 裕之	大工原 裕之	大工原 裕之	
		血液	田岡 輝久 松岡 亮仁	松岡 亮仁	田岡 輝久 松岡 亮仁	松岡 亮仁	松岡 亮仁	
	腎臓	尾崎 太郎			山本 珠愛			
	禁煙	「禁煙外来」は、薬剤供給の停止により休診しております。						休診です。
	午後	川口 圭吾 (総合内科・循環器)	田岡 慶大 (総合内科・血液)	松本 香穂 (総合内科・血液)	芳田 峻典 (総合内科・血液)	山本 珠愛 (総合内科・腎臓)		
		吉川 圭 (循環器)	松岡 亮仁 (血液)	藤田 憲弘 (循環器)	室田 將之 (消化器)	田岡 輝久 (血液)		
喜多 信之 (呼吸器)			吉川 圭 (ペースメーカー)	藤田 憲弘 (循環器)	松岡 亮仁 (血液)			
			喜多 信之 (呼吸器)	尾崎 太郎 (腎臓)				
			谷本 千佳子	香川大医師 (膠原病)				
小児科	午前	新居 広一郎 谷本 清隆 高橋 昌志	砂川 正彦 香川大医師 新居 広一郎	谷本 清隆 川崎 綾子 高橋 昌志	新居 広一郎 谷本 清隆	高橋 昌志 和唐 彰子 新居 広一郎 岡山大医師	交代診療	
	午後	高橋 昌志 砂川 正彦 新居 広一郎	予防接種 乳幼児健診 小児神経外来 (第3週 要予約)	新居 広一郎 高橋 昌志 香川大医師 川崎 (発達外来 要予約)	高橋 昌志 砂川 正彦 新居 (心身症外来 要予約)	予防接種 乳幼児健診 岡山大医師		
耳鼻咽喉科	午前	武田 純治 山口 耕平	武田 純治 山口 耕平	武田 純治 第1,3,5週は 香川大医師 第2,4週は 山口 耕平		武田 純治 山口 耕平		
	午後	武田 純治 山口 耕平		山口 耕平 第1,3,5週は 香川大医師		武田 純治 山口 耕平		
外科	午前	一診	佐野 貴範	岡田 節雄	森 誠治	岡田 節雄	森 誠治	交代診療
		二診	前田 典克	水田 悠介	佐野 貴範	前田 典克	水田 悠介	
		三診	三浦 耕司	沖田 直斗		三浦 耕司	沖田 直斗	
	午前専門外来			専 前田 典克 ストーマケア	専 佐野 貴範 ヘルニア (脱腸)			
午後	初診	交代診療	交代診療	交代診療	交代診療	交代診療		
午後専門外来	乳がん検診 (完全予約制) 池内 真由美		橋本 希 (第1・3・5週)					
呼吸器外科	午後	一診	中島 成泰	中島 成泰	中島 (気胸)			
	二診	徳永 義昌	徳永 義昌	徳永 義昌	徳永 (手掌多汗症)			
脳外科	午後のみ			川西 正彦				
形成外科	午後のみ				(予約制) 田中 萌実			
整形外科	午前	一診	松下 誠司	松下 誠司		松下 誠司	松下 誠司	交代診療
		二診	森重 浩光	加地 健悟	森重 浩光	田中 秀典	森重 浩光	
	初診	加地 健悟	田中 秀典	加地 健悟 (1・3・5週) 田中 (2・4週)	加地 健悟	田中 秀典	小松原 悟史 脊椎外来 (月2回)	
	午後	一診				森重 浩光		
初診		千田 鉄平 (第1・3週)			田中 (1・3・5週) 加地 (2・4週)			
午後専門外来 (予約)	伊達 直人 膝 (第2・4週)					田村 知雄 リウマチ (第1週)		
産婦人科	午前	花岡 有為子 (受付~11時)	戸田 千	戸田 千	(予約のみ)	戸田 千		
	午後	戸田 千	戸田 千		戸田 千			
泌尿器科	午前 (11:00 受付終了)	林田 有史	林田 有史	林田 有史 (第1・2・4・5週)	(予約のみ)	林田 有史		
	午後 (15:30 受付終了)	山崎 真理	山崎 真理	荒井 啓暢 (診察9時~)	山崎 真理	山崎 真理		
眼科	午後			林田 有史 (第1・2・4・5週)	(予約のみ)	中村 俊介 (診察14時~)		
	午前	大垣 修一	大垣 修一	大垣 修一	大垣 修一	大垣 修一		

さかいでしりつびょういん

坂出市立病院
SAKAIDE CITY HOSPITAL

〒762-8550 香川県坂出市寿町三丁目1番2号
電話 (0877) 46-5131 (代表)
FAX (0877) 46-2377

E-mail: hospsaka@mail.kbn.ne.jp
坂出市立病院ホームページ
https://www.city.sakaide.lg.jp/site/sakaide-hospital/
携帯アクセス ● QRコードからアクセスしてください。

